

審査区分	① 申請資格	DC1	受付番号	
	② 書面審査区分			
	③ 小区分名			
	④ 小区分コード		⑤ 専門分野	●●●● (7文字以内)

⑥ 研究課題名	●●●● (40字以内) ※漢字、カナ等で入力する。記号、数字等、全角/半角に関わらず全て1字として数えること。半角カナは使用不可。化学式や数式は避ける。
---------	---

1. 申請者情報等

* 申請書情報は日本語で作成すること

横浜国立大学

(申請機関コード: 12701)

⑦ 氏名	(フリガナ) 登録名	ヨココク タロウ 横国 太郎 (特別研究員として公表する氏名を入力する)
------	------------	---

⑧ 学歴 (学部・修士)	1. 2024年3月 横浜国立大学 理工学部 化学・生命系学科卒 2. 2024年4月 横浜国立大学 大学院博士課程前期入学 (理工学府 化学・生命系理工学専攻) 博士課程前期/修士課程在籍中の場合、修了年月は入力しない。
-----------------	--

⑨ 博士の状況	1. 入学年月: (西暦) 2026年4月 入・進学見込 2. 編・転・再入学時の在学期間換算: 0年 3. 大学院名: 横浜国立大学(12701) 4. 研究科名: 大学院理工学府 5. 専攻名: 化学・生命系理工学専攻 「〇〇専攻」まで入力する。 6. 課程種別: 博士課程 (3年制) 7. 休学期間合計: 0年 8. (西暦) 2025年4月1日時点における博士在学期間累計 (休学期間を除く): 0年
---------	--

⑩ 研究・職歴	1. 年 月 ~ 年 月 2.
---------	--------------------

※学歴の項目において、大学院の課程は以下のように入力してください。

●教育学研究科、先進実践学環の方 ⇒ 横浜国立大学大学院修士課程

●国際社会科学府、理工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府の方
⇒ 横浜国立大学大学院博士課程前期

※電子申請システム上の初期画面では「大学大学院修士課程入学/修了」と表示されていますので、適宜修正してください。誤入力が多く見受けられますのでご注意ください。

【参考】DC2 申請者の記入例

- 2023年 3月 横浜国立大学 理工学部化学・生命系学科卒
- 2023年 4月 横浜国立大学 大学院博士課程前期入学
(理工学府 化学・生命系理工学専攻)
- 2025年 3月 横浜国立大学 大学院博士課程前期修了
(理工学府 化学・生命系理工学専攻)

⑪博士の特記事項の有無	(博士の特記事項)			学部長やセンター長等の役職名は<u>記載しない。</u>	
⑫現在の研究指導者	(フリガナ)氏名	ヨコハマ ハナコ 横浜 花子	職名	准教授	
		研究者番号	XXXXXXXX (8桁の数字)		
	所属機関	横浜国立大学(12701)			
	部局	大学院工学研究院			
	連絡先	yokohama-hanako-xx@ynu.ac.jp			
⑬採用後の受入研究者	(フリガナ)氏名	ヨコハマ ハナコ 横浜 花子	職名	准教授	
		研究者番号	XXXXXXXX (8桁の数字)		
	所属機関	横浜国立大学(12701)			
	部局	大学院工学研究院			
⑭採用後の申請者所属研究科正式名	大学院理工学府				

指導教員（受入研究者）の本務先は、原則として【大学院〇〇研究院】です（【大学院〇〇学府】ではありません）。研究者総覧で指導教員の所属組織をご確認いただき、正式な部局名を記入してください。

例）研究者名の下に「所属組織 大学院工学研究院 機能の創生部門」と記載されている場合、【大学院工学研究院】が教員の所属部局名になります（課程名や部門名は記入不要）

● 横浜国立大学研究者総覧 URL <https://er-web.ynu.ac.jp/>

● 本学における部局コード

1001 教育学部	1002 大学院教育学研究科
1004 大学院国際社会科学研究院	1006 大学院工学研究院
1008 大学院環境情報研究院	1010 大学院都市イノベーション研究院
1012 先端科学高等研究院	1015 総合学術高等研究院

その他の部局に所属する教員について、部局コードがご不明な場合は、研究助成係までお問合せください。

【2】研究計画 適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。様式の変更・追加は不可です。**(1) 研究の概要及び研究の位置づけ** 本項目は1頁に収めてください。

- ・まず、研究課題名及び研究の概要を500字程度で記入してください。
- ・続けて、特別研究員として取り組む研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

研究課題名：●●●●●

<留意事項>

- 申請内容ファイルは、日本語または英語で作成してください。
- 英語版のフォーマットは申請書の作成には使用しないでください（英文で作成する際も日本語版のフォーマットを使用してください。）
- 電子申請システムで申請書を提出する前に、作成した申請書（PDF）をダウンロードし、内容に不備（誤字脱字、文字化け等）がないか、必ず確認してください。
- 申請書はモノクロ印刷されたものが審査委員へ送付されます。グラフや図表を記載する場合は印刷時に内容が不鮮明とならないよう、作成にあたっては十分ご注意ください。

<Notes>

- Your statements must be in Japanese or English.
- Please do not use the English version format to prepare your application documents (To use the Japanese format even if you enter in English).
- Before submitting your application documents via the JSPS electronic application system, be sure to download the converted PDF files to confirm that there are no flaws in the content, such as typos, formatting errors, or garbled characters.
- In JSPS, application documents will be printed in monochrome and sent to examiners for screening. If you use graphs and figures in your documents, please take care to prepare them in such a way that their content will not be unclear when printed.

<よくある指摘事項>

- 申請者登録名が未記入
- ヘッダー、フッターが削除されている
- ページの番号がずれている
- 文字化けしている
- 図表がカラー印刷しないと読み取れない
- 文章中に「、」と「,」が混在している

「申請者登録名」を必ず記入してください。また、ページ数が正しいことを確認してください。以降のページも同様です。

Enter your name here as you entered in the "Name to be Registered" field on the "Application Information" screen. Check that the number of pages is correct. *Same as below

【2】研究計画（続き）適宜概念図を用いるなどして、わかりやすく記入してください。様式の変更・追加は不可です。

(2) 研究目的・内容等 本項目は2頁に収めてください。

- ① 特別研究員として取り組む研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
- ② どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、特別研究員奨励費の応募区分（下記（※）参照）に応じて、年次計画を示し、具体的に記入してください。研究計画が想定通り進まなかった場合の対応方法があれば、あわせて記入してください。
- ③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
- ④ 研究計画が所属研究室としての研究活動の一部と位置づけられる場合は申請者が担当する部分を明らかにしてください。
- ⑤ 研究計画の期間中に受入研究機関と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究に従事することも計画している場合は、具体的に記入してください。

（※）特別研究員奨励費の研究期間が3年の場合の応募総額は（A区分）が240万円以下、（B区分）が240万円超450万円以下（DC1のみ）。2年の場合は（A区分）が160万円以下、（B区分）が160万円超300万円以下。1年の場合は（A区分）が80万円以下、（B区分）が80万円超150万円以下。（B区分については研究計画に必要な場合のみ記入）

（注）本行を含め、以下の斜体で記した説明文及び図は申請書を作成する際には消去してください。

- ・（A区分）の研究計画は、必ず記入してください。その上で、（B区分）研究計画、応募総額が（A区分）の金額を超える必要がある場合のみ、（A区分）の研究計画との相違点（追加的に行う研究内容）を簡潔に記入してください。

●応募区分に応じた研究計画のイメージ DC2で特別研究員奨励費の研究期間が2年の場合

応募総額160万円以下で行う研究計画 （特別研究員としての研究のベースとなる研究計画） （※全申請者必須）	A 区 分	B 区 分
研究計画、応募総額160万円を超える必要がある場合のみ、 A区分の研究計画との相違点（追加的に行う研究内容）を簡 潔に記入（※希望者のみ）		

●応募区分に応じた研究計画のイメージ DC1で特別研究員奨励費の研究期間が3年の場合

応募総額240万円以下で行う研究計画 （特別研究員としての研究のベースとなる研究計画） （※全申請者必須）	A 区 分	B 区 分
研究計画、応募総額240万円を超える必要がある場合のみ、 A区分の研究計画との相違点（追加的に行う研究内容）を簡 潔に記入（※希望者のみ）		

- ・（A区分）と（B区分）のどちらを選択したかは、特別研究員の選考における審査及び特別研究員奨励費の審査に影響はありません。
- ・海外の研究者との交流、海外での研究など海外研さんに関する計画がある場合には、積極的に記入してください。

申請書作成時には、枠内の説明文等を消去してください。

Delete these explanations in the frame when preparing this application document.

↑ ↑ ↑ ヘッダーの指示書きは削除しないでください
Do not delete the instructions on the upper part of the page.

【3】人権の保護及び法令等の遵守への対応 本項目は1頁に収めてください。様式の変更・追加は不可です。

- ・本欄には、「【2】研究計画」を遂行するにあたって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取り扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究や安全保障貿易管理を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記入してください。
- ・例えば、個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査（個人履歴・映像を含む）、国内外の文化遺産の調査等、提供を受けた試料の使用、侵襲性を伴う研究、インフォームド・コンセントが必要な研究、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験、機微技術に関わる研究など、研究機関内外の情報委員会や倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となりますので手続の状況も具体的に記入してください。
- ・なお、該当しない場合には、その旨記入してください。

【4】研究遂行力の自己分析

本項目は2頁に収めてください。様式の変更・追加は不可です。

- ・日本学術振興会特別研究員制度は、我が国の学術研究の将来を担う創造性に富んだ研究者の養成・確保に資することを目的としています。この目的に鑑み、これまで携わった研究活動における経験などを踏まえ、研究遂行力について分析してください。

(注) 本行を含め、以下の斜体で記した説明文は申請書を作成する際には消去してください。

- ・根拠となるこれまでの研究活動の成果物（論文等）がある場合には、まず成果物の一覧を掲載し、見出し番号を付してください。続く文章では、適宜成果物に言及しながら（言及の際には見出し番号で示すこと）記入してください。
- ・成果物（論文等）は、それらを同定するに十分な情報を記入してください。
- ・学術論文の場合：著者、題名、掲載誌名、巻号、頁、発行年を記載し、査読の有無を明らかにしてください。投稿中で採録が決定していない場合は、「投稿中」と記載してください。
- ・研究発表の場合：著者、題名、発表した学会名、場所、年・月を記載し、口頭・ポスターの別を明らかにしてください。

【成果物一覧の例】

1. 論文
2. 論文
3. 研究発表（口頭）
4. 受賞

- ・記入にあたっては、例えば、研究における主体性、発想力、問題解決力、知識の幅・深さ、技量、コミュニケーション力、プレゼンテーション力などの観点から、具体的に記入してください。また、観点を項目立てするなど、適宜工夫して記入してください。
- ・今後研究者として更なる発展のため必要と考えている要素や意欲的に取り組みたいと考えている事項についても記入してください。

申請書作成時には、枠内の説明文等を消去してください。

Delete these explanations in the frame when preparing this application document.

↑ ↑ ↑ ヘッダーの指示書きは削除しないでください

Do not delete the instructions on the upper part of the page.